【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成20年1月17日(2008.1.17)

【公表番号】特表2007-517473(P2007-517473A)
【公表日】平成19年6月28日(2007.6.28)
【年通号数】公開・登録公報2007-024
【出願番号】特願2006-547333(P2006-547333)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　5/74　(2006.01)
Ｇ０２Ｂ　26/10　(2006.01)
Ｇ０２Ｂ　27/18　(2006.01)
Ｇ０３Ｂ　21/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　5/74　Ｈ
Ｇ０２Ｂ　26/10　Ｂ
Ｇ０２Ｂ　26/10　Ｃ
Ｇ０２Ｂ　27/18　Ｚ
Ｇ０３Ｂ　21/00　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成19年11月16日(2007.11.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
画像投影中の電力消費を保存するための配列であって、
加圧されたときにレーザービームを生成する加圧可能レーザー供給源と、
相互に直交する複数の方向に沿って該レーザービームを掃引することにより、該レーザー供給源から離れた投影表面上に、複数のピクセルから構成される画像を投影するスキャナと、
所定の状態を検出する検出器であって、該所定の状態の検出に応答して制御信号を生成する検出器と、
該レーザー供給源に電力を供給することによって該レーザー供給源に加圧して、該レーザービームを生成することにより、選択された特有のピクセルを照らすコントローラであって、該制御信号が生成されると、該レーザー供給源への電力を遮ることによって該レーザー供給源を遮断することにより、該選択された特有のピクセル以外のピクセルを照らさないコントローラと
を備える、配列。
【請求項２】
前記検出器は、
前記投影表面上の画像の非アクティブ領域を検知し、該非アクティブ領域の検知に応答して前記制御信号を生成するように作用する、請求項１に記載の配列。
【請求項３】
前記検出器は、
前記投影表面上の画像の非アクティブ領域をある期間にわたって検知し、該期間の経過に応答して前記制御信号を生成するように作用する、請求項１に記載の配列。

【請求項４】
前記検出器は、
前記画像内のテキストおよび線のうちの１つを検知し、該テキストおよび線のうちの該１つの検知に応答して前記制御信号を生成するように作用する、請求項１に記載の配列。
【請求項５】
前記レーザー供給源は、異なる波長の複数のレーザーを含んでおり、
前記コントローラは、該複数のレーザーのうちの少なくとも１つへの電力を低減させるように作用する、請求項１に記載の配列。